

人財開発部門を創る・育てる・進化させる

[人財開発部門(教育部門)の立ち上げ・組織創り・人財育成の体系化・社内トレーナー養成]



企業の成長の鍵となる自社ならではの「**人財開発部門(教育部門)**」を創る・育てる・進化させる

貴社のありたい姿へ向けて、現状とのギャップを埋め、ありたい姿を実現するために必要な協働とサポートをご提供させていただきます

例えば・・・

- 新しく「人財開発部門(教育部門)」を立ち上げたい
- 人財育成を体系化したい(階層・年次・目的別など)
- 現在の人財育成の仕組みを更に進化させたい
- 現在は、現場任せ・外部講師任せだが、人財育成のスペシャリストを社内で育てたい

このような**貴社ならではの課題**に対し、**必要な点を最適な方法とタイミングでサポート**させていただきます

[サポート例]

- 1.人財育成の体系化
- 2.社内トレーナー養成

①Off-JT(Off the Job Training／研修など)実施のための知識とスキル

現場での行動変容と成果創出につなげるための「研修」プログラム企画とインストラクションの知識とスキルの習得を促進します

「眠い・辛い・退屈」の研修から、「**楽しい・できる・気づきが多い**」研修へ！

「その場限り」の研修から、「**研修の終わりが、現場でのよきスタートとなる**」「**持続性と成果創出のある**」研修へ！

②OJT(On the Job Training／現場でのトレーニング)

現場でのトレーニングで効果を出すための、計画創り・実施方法・検証方法および、各場面に必要な知識とスキルの習得を促進します

3.研修プログラム企画・制作サポート

- ①研修プログラム全体のフレーム創り(目的・目標・対象など)
- ②個々の研修のプログラム企画・テキスト他ツール制作
- ③現行プログラムの改善



■実績例

- 一部上場企業様:営業統括部門直轄人財開発部の立ち上げ・教育プログラムの体系化・社内トレーナー養成
- 一部上場企業様:人財開発部の立ち上げ・人財育成の体系化・運用具体化
- 社内トレーナー養成セミナー(基礎編・スキルアップ編):多数の企業様にご参加くださり、現場で活躍していらっしゃいます
※現在、公開セミナーは行っておりませんが、企業内研修として、お一人様よりお受けさせていただきます
プログラム例は、次頁をご参照ください

MOT
MOT CREATION

株式会社エムオーテッククリエイション

〒150-8512 渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー15F

*鎌倉Office:鎌倉市長谷1-7-6-202

TEL・FAX:0467-53-8373 (担当:川内)

E-mail: yk@motcreation.com

*詳細は、気軽に、お問い合わせください ☎



基礎編プログラム例

● 良い講師の3要素[Personality(人柄)・Program(内容)・Presentation Skill(実施スキル)]への理解を深める

1. 良い講師に必要な人柄(外観・内面)
2. 効果的なプログラム作成のポイント(受講者心理・プログラム作成の要点など)
3. 効果的な研修実施スキル(ロールプレイングを通して、自身の実施スキルを検証しながら必要なスキルを習得)

● 各種技法を身につける

1. アイスブレイク技法
2. チームビルディング技法 など

*すぐに活用することができるエクササイズツールや現状の研修の実施状況を振り返ることができるチェックシートなどが沢山あります

● 自身の強みと課題を整理し、能力開発の為の行動計画を作成する

スキルアップ編プログラム例

● プレゼンテーションスキルを身につける

1. 相手にとって分かり易く伝えるスキル(表現力)

● ファシリテーションスキルを身につける

*ファシリテーションスキルとは、集団による知的相互作用を促進する(人々の活動が容易にできるよう支援し、うまくことが運ぶようにする)スキルです
日本語では「協働促進スキル」「共創支援スキル」と言われています
トレーナーにとって不可欠なスキルの一つです

1. 場をデザインするスキル(チーム・プロセス・場の創造 など)
2. 人と人をつなぐスキル(積極的傾聴・観察・応答 など)
3. 構造化するスキル(論理的思考・視覚化・フレーム化 など)
4. 合意形成を生み出すスキル(意思決定促進 など)

● 自身の強みと課題を整理し、能力開発のための行動計画を作成する

[受講者の皆さまよりのメッセージ]

*研修を実施し、参加者の理解度が不足している際、参加者に原因がある(何故、伝わらないのだろうか?)と思いがちでしたが、トレーナーとして、自分自身の伝える力、理解を促進する力が不足していたことに気づきました。

また、事前準備の重要性も改めて、実感しました。

*日頃、社内で研修などを行っていても、それに対し、フィードバックをしてもらえる機会が殆どありません。

当セミナーでは、建設的なフィードバックを沢山、頂くことができたことが何より有意義でした。

改めて、自分自身の強みと課題を知ることができました。是非、トレーナーとしてのプロを目指したいです。

*研修を実施した後、参加者が職場に戻り、すぐに忘れてしまったり、行動化がなされないことに、ストレスを感じていました。が、参加者が研修で得た知識やスキルを活用したり、行動を起こす為に、トレーナーとして何が必要なかが分かりました。早速、実践します。

message

MOT
MOT CREATION

株式会社エムオーティクリエイション

〒150-8512 渋谷区桜丘町26-1 セルリアンタワー15F

*鎌倉Office: 鎌倉市長谷1-7-6-202

TEL・FAX: 0467-53-8373 (担当: 川内)

E-mail: yk@motcreation.com